

千葉公園やすらぎゾーン地域住民説明会 ご質問・ご意見に対する回答

- 開催日時 : 令和8年2月6日(金) 19:00~20:20
- 開催場所 : 千葉市生涯学習センター 大研修室
- 参加人数 : 54名
- 当日質問・意見者数: 14名
- 後日質問・意見者数: 15名

(1) 樹木関係について

- ①Q 第2期エリアは緑豊かな景観を残して頂きたい。ゆっくり散歩をしたり、花見をしたりできる環境を整えて頂きたい。
A 第2期エリアについては「サクラ景観の継承、健全な樹木景観の中で散策を楽しめる憩いの空間」を基本の考え方として再整備を進める予定です。
- ②Q 大きな木を切って小さな苗木を植えるのでは、緑のボリュームが減り、元に戻るのに何年もかかる。今ある大木を大切に残してほしい。
A 樹勢が著しく悪く、回復が見込めない樹木、倒木のリスクがある危険な樹木、過密で樹勢衰退する樹木に限定して20本(予定)伐採します。代わりに46本(予定)を新植し、将来的には緑の量を増やす計画です。
- ③Q 第3期エリアの既存のサクラはどのような計画であるか。
A 既存のサクラは極力保全しつつ、第2期エリア、第3期エリアと合わせてお花見を楽しめるような空間とする想定です。
- ④Q 現状のサクラはソメイヨシノが主と思うが、寿命が短く、病気にかかりやすいのではないか。もっと強い樹種のサクラを補植することは考えていないのか。
A ご意見を踏まえて検討してまいります。
- ⑤Q お花見広場にある梅の木も切ってしまうのか。桜の植樹に加えて梅の木ももっとたくさんまとまってあるとより良いと思う。
A 既存の梅はそのまま保全する予定であり、新たに補植することは考えておりません。
- ⑥Q どんぐりの木を植えるとのことだが、可能であれば一部に食用となる「しいのき」の類を入れて頂きたい。縄文時代の貴重な食料だったそうで、加曽利貝塚のある千葉市にも相応しいと思う。
A 「しいのき」の類としてスタジイがあり、やすらぎゾーンには一定数植栽されております。新たに植栽する計画はありませんが、一定の規模でスタジイを保全できるよう計画しております。
- ⑦Q もしもイチョウを植える場合、メスの木(銀杏がなる木)は避けていただきたい。

A 現時点ではイチョウを植える計画はありません。今後の参考とさせていただきます。

(2)生物・環境

①Q 弁天地区の道路がカラスの糞尿で真っ白になっている現状がある。もし樹木伐採により、カラスが移動し、子どもが襲われた場合、市はどう責任を取るのか。

A 樹木伐採により、カラスが増えたり襲ったりするという直接的な因果関係は想定しにくい部分がありますが、伐採と鳥の被害の関連性については注視してまいります。

②Q 大規模な植え替えによる土壌掘削なども含め、温室効果ガス（CO2）の収支計算は行われているのか。

A 温室効果ガス（CO2）の収支計算は行っておりません。工事や若木への更新により短期的にはマイナス影響が生じる可能性があるものの、木々が成長し定着していくことで、将来的には炭素固定などのプラス効果を生み出すエリアへと育っていくことを見込んでいます。

(3)管理関係

①Q 樹木の枝を切った後、切り口に保護剤が塗られず、そこから腐っている木がある。樹木を新植する前に、既存樹木の管理を徹底すべき。

②Q 忠霊塔の裏側に住んでいるが、大木化による日照の問題や、落ち葉により側溝が埋まる、家に入り込むといった被害がある。樹木を守るだけでなく、適切な維持管理を実施してほしい。

A 千葉公園の維持管理を担当している中央・美浜公園緑地事務所と共有し、適切な管理に努めてまいります。

(4)工期関係

①Q マンションに引っ越してきて目の前の公園という利点だったはずが、工事が始まってしまい全く遊べない。園路だけでも早く工事を終わらせてほしい。第1期と第2期の施工期間は重複するか。

A 第1期エリアの工事は、令和8年3月下旬に終了し、4月頃より供用開始予定となります。また、第2期エリアの工事は入札等の手続きがあることから第1期エリアと重複せず、令和8年秋くらいに着手し、令和9年3月に工事完了予定であり、早期の工事完了できるよう努めてまいります。ご理解いただきますようお願いいたします。

②Q 既に工事が進んでいる第1期エリアで、19時過ぎまで工事を行っている。第2期、第3期も同様であるか。

A 職人不足等の影響により全体的に工事が遅れており、夜間作業で取り戻している状況となっております。ご迷惑をおかけしますがご理解いただきますようお願いいたします。

(5)忠霊塔関係

①Q 忠霊塔の整備方針はどのようなものか。

A 忠霊塔（塔自体）は千葉県によって桜木霊園の移設が決定していますが、周辺施設の取扱いはまだ決

まっております。県から今後の方針が示された後、市の方針を定めていく予定です。

②Q 千葉公園に隣接していた護国神社の土地が売却され、マンションになってしまった経緯がある。忠霊塔の跡地にマンションなどの建設は絶対反対である。

A 忠霊塔がある土地は千葉県が国から用地を借用しており、その周辺の用地については市が国有地を借用し、公園として供用しています。忠霊塔移設後の用地の取扱いは所有者である国が決定することですが、周辺が公園であることから売却される可能性は低いと考えます。

(6) トイレ

①Q トイレの位置は決定しているか。今の位置なら、上下水道工事費は不用である。

②Q 駐車場近くに設置する予定とする案について、治安面と利便性の観点から賛成である。

A トイレの位置については想定であり、引き続き検討してまいります。

(7) その他

①Q 北側の出入口にある供養碑はどうなるのか。

A 供養碑は現位置に残す計画です。

②Q 今後の整備エリアにおいて、ドッグランをつくったり、犬と同伴できるカフェを整備したりしてほしい。

A 現時点でドッグランの計画はありませんが、頂いたご意見については今後の公園再整備の参考とさせていただきます。

③Q マスタープランに記載されているプロムナードの計画の進捗状況はどのようなものか。

A 現在、用地取得が完了し、令和8年度に基本設計に着手する予定です。

④Q 芝庭に樹木等の木陰が見られないため、夏場は炎天下となり利用者がいない。熱中症の危険があるため、木陰をつくるなどの工夫をしてほしい。

A 屋根のある施設があることや広場空間を確保するため、芝庭に新たな木を植える計画はありませんが、他のエリアにおける参考とさせていただきます。

⑤Q プールの老朽化が著しい。改修予定はあるのか。

⑥Q 公園のプールを少しでも快適に使えるようにしてほしい。

⑦Q 室内の温水プールにしてほしい。夏の短い期間しか使えないのはもったいない。

A プールの改修については、主に市民局において検討を進めております。

⑧Q カフェ・ハーモニーの存続を希望する。

A ご意見として受け取らせていただきます。

⑨Q 今、プールのわきに歩道を新設しているが、始めから歩道計画ができなかったのか。

A 現在、プール脇にて園路整備工事を行っておりますが、その周辺箇所は体育館、ドームの新設に合わせて、先行して再整備を行いました。エリアを分けて整備を進めていく方針であるため、ご理解いただきますようお願いいたします。

⑩Q ドーム、体育館下道路の車のスピードの抑制、歩道のない部分が危険。調査と対策をお願いします。

⑪Q 休憩スペースや健康器具は目的をよく勘案してほしい。造園事業者以外の意見も参考にしてほしい。

⑫Q 第2期エリアの北側斜面については柵が朽ち果てている状態である。敷地境界をもう少しわかりやすくするとともに、針金ではなく、もう少し入って良いことが分かるような形の境界にしてほしい。

⑬Q 園内道路について、たまに荒く自動車を運転する人を見かけるため、速度を落とさせるためのバンプの設置をお願いしたい。

A いただいたご意見については今後の参考とさせていただきます。

以上